

第3学年 音楽科

学習教材および学習の進め方

使用教材	<p>中学生の音楽2, 3下 (教育芸術社) 中学生の器楽 (教育芸術社) スクールデイズ 音楽のハーモニー 2・3下 (正進社)</p>	持ち物	<ul style="list-style-type: none"> • 使用教材と筆記用具 • ファイル (楽譜やプリント類) • アルトリコーダー
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> • 持ち物のチェック <li style="text-align: center;">↓ • 本時の「めあて」を提示し、授業の目標を明確にする <li style="text-align: center;">↓ • 歌唱活動や鑑賞など取り組む <li style="text-align: center;">↓ • 本時の振り返りを行う。(ワークシートなど) <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> • 中間テスト・期末テストは行いませんが、授業のなかで、プリントやワーク、確認テストなどを使い、学習したことが定着しているか確認します。 • 実技については、授業のなかで「実技テスト」を行います。 <p><学び合いについて></p> <ul style="list-style-type: none"> • 歌唱や器楽の演奏において、パートごとやグループに分けて活動し、互いに協力し、高め合いながら学びの向上を目指す。 • 鑑賞など、グループなどの活動を通して、感じ取ったことなど意見を共有しあいながら、幅広い感受の育成を目指す。 		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> • チャイムが鳴るまでに音楽室に移動し、所定の座席に座ろう。 • 持ち物、アルトリコーダーは自分できちんと管理し、音楽室に持ってこよう。 • グループ活動はパートやグループで協力し、活動を行おう。 • 共有する楽器 (ギターなど) やそれに付随する道具などは、丁寧に扱い、準備・片付けも各自責任を持って行おう。 		

学習内容および評価規準

学習内容および評価規準			評価の観点 評価の方法（見取り）			
月	単元計画					
一学期	4	リソテーション 歌唱曲 日本の歌「花」	知識・技能	音楽記号、用語など音楽的な知識が身に付いている。各単元においての内容をきちんと理解している。歌唱やリコーダーなど、正しい演奏方法を理解し、実践できている。また、音楽表現をするために必要な技能を身につけている。		
	5	器楽奏（アルトリコーダー） 「春」など				
	6	鑑賞「ブルタバ」				
	7	合唱「選択曲」 鑑賞「ポピュラー音楽」				
	9	合唱 「選択曲」			思考・判断・表現	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽の様々な要素をとらえ、評価しながら、そこから生み出されるよさや美しさを味わって聴くことができ、文章などで表すことができる。
	10	鑑賞「展覧会の絵」				
	11	アンサンブル 「選択曲」				
二学期	12	鑑賞 名曲を味わおう 「レクイエム」 「エチュードハ短調」 「アランフェス協奏曲」 「ノヴェンバーステップス」	主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、主体的・協同的に、歌唱活動や、器楽の演奏、鑑賞などの学習活動に取り組もうとしている。		
	1	鑑賞 「越天楽」				
三学期	2	合唱曲 卒業式 式歌 「選択曲」				
	3					